

日光市立藤原中学校区 小中連携・一貫教育 グランドデザイン

I 日光市学校教育推進計画 学校教育目標

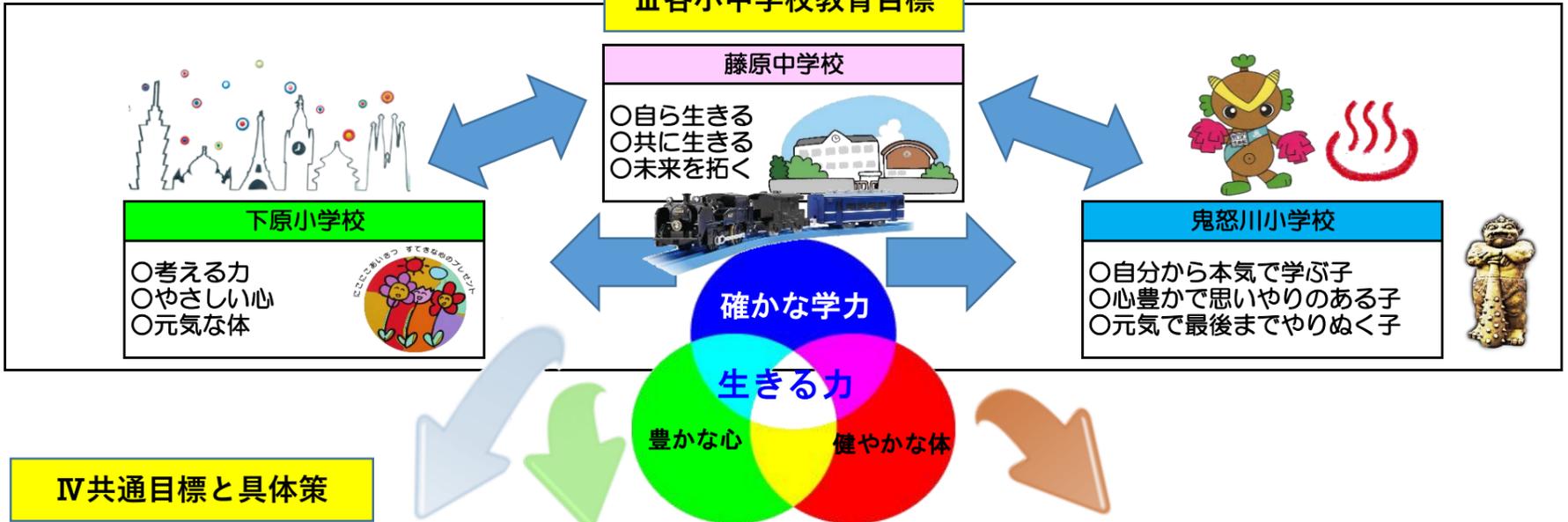
ふるさと日光を愛し、人や地域とつながり活力ある未来を創造する児童生徒

II 藤原中学校区共通教育目標

「未来を描き 協働してやりぬく たくましい子」

○確かな学力を身につけ自ら考える子 ○豊かな心を持ち人や地域とつながる子 ○心身ともにたくましく最後までやりぬく子

III 各小中学校教育目標



IV 共通目標と具体策

確かな学力を身につけ 自ら考える子

- 学習規律を身に付けている子
- 自ら考え、主体的に学ぶ子
- 互いの考えを伝え合い、学びを深める子

- ◇「学びのスタンダード」の共有・実施
 - 学習規律の徹底・学習習慣の確立
 - 系統的・継続的な学習指導
(本時のめあて・学び合い・振り返り)
- ◇家庭学習強化週間の実施
- ◇小小・小中相互授業参観・段階的教科担任制・小中乗り入れ授業
- ◇異校種交流体験

豊かな心を持ち 人や地域とつながる子

- 互いに認め合い自他を大切にする子
- 自らあいさつやコミュニケーションをとろうとする子
- 地域のよさに気づき、地域に貢献しようとする子

- ◇児童生徒の交流
 - 生徒会役員による学校紹介
 - 合唱や部活動交流活動
- ◇地域資源や人材を活かした活動
(総合的な学習の時間)
- ◇地域の行事等への参加

心身ともにたくましく 最後までやりぬく子

- 自分のよさに気づき、困難を乗り越えようとする子
- 運動に親しみ、進んで体を動かす子
- 何事もあきらめずに最後までやりぬく子

- ◇小中教職員間の情報交換・情報共有
 - 健康・体力、行動傾向等情報交換
 - 新体力テストより重点項目を決め、小中で継続的に強化を図る。
- ◇中学校教員による体育の授業乗り入れ
- ◇「最後までやりぬく子」を育成するための系統的・継続的な取組

V 各期の目指す子ども像と評価

Ⅰ期 小1～3	○進んで学ぶ子(学習習慣の確立) ・学ぶことに興味・関心を持ち、進んで学習に取り組むことについて 80%以上(学評) ・授業改善により、NRTの成績+3ポイント以上(N)	○だれとでも仲良く助け合う子 ・思いやり・協力・あいさつについて 90%以上(学評) ・学級満足度・ソーシャルスキル改善+3ポイント以上(QU)	○元気でがんばる子 ・自己肯定感等について 80%以上(学評) ・ボール投げ、長座体前屈の記録改善+3ポイント以上(体テ)
Ⅱ期 小4～6	○自ら考え、主体的に学ぶ子(円滑な接続) ・自分で考え、工夫したり協力したりして課題解決をすることについて 80%以上(学評) ・授業改善により、NRTの成績+3ポイント以上(N)	○互いに認め合い自他を大切にする子 ・思いやり・協力・あいさつについて 90%以上(学評) ・学級満足度・ソーシャルスキル改善+3ポイント以上(QU)	○最後までやり抜く子 ・自己肯定感等について 80%以上(学評) ・ボール投げ、長座体前屈の記録改善+3ポイント以上(体テ)
Ⅲ期 中1～3	○伝え合い、学びを深める子(学びの深化) ・対話をとおして気付いたり、自分の考えを広めたり深めたりすることについて 80%以上(学評) ・授業改善により、NRTの成績+3ポイント以上(N)	○他人を思いやり支え合う子 ・思いやり・協力・あいさつについて 90%以上(学評) ・学級満足度・ソーシャルスキル改善+3ポイント以上(QU)	○より高い目標に向かって挑戦する子 ・自己肯定感等について 80%以上(学評) ・ボール投げ、長座体前屈の記録改善+3ポイント以上(体テ)
家庭 地域 連携	家庭 ◇子どもの健やかな成長の基盤となる「基本的生活習慣」の育成 ◇地域の一員としての自覚を促す声かけ	学校 ◇義務教育9年間を見通した学習指導・生活指導 ◇小中教職員の意識の共有と協働	地域 ◇子どもたちへの声かけ、見守り等による安心・安全な地域づくり ◇地域における多様な学びの提供・学校支援